

(防犯・防災通信) 緑 の 風

西町町会 防犯・防災部長

◇【防災】 災害時に命を守る一人一人の防災対策

1. 家の中の安全対策のポイント

・大地震が発生した時には「家具は必ず倒れるもの」と考えて防災対策を講じておく必要があります。寝室や子供部屋などには、できるだけ家具を置かないようにし、家具を置く場合はなるべく背の低い家具にし、転倒防止対策をしてください。また、家具が倒れてけがをしたり、出入口をふさいだりしないように、家具の向きや配置を工夫してください。

・家具は転倒しないように、壁に固定するなどの対策をしてください。また、家具のほかにも、窓ガラスやペンダント式の照明、テレビ、電子レンジ オープンなど、家の中には凶器になるものがたくさんあります。地震発生の時、それぞれの部屋にどのような危険があるかを考えて対策をおきましょう。

・手の届くところに、懐中電灯（停電による暗闇を歩く時の必需品）やスリッパ（割れたガラスなどの破片で足のけがを防ぐ）、ホイッスル（建物や家具の下敷きになった場合に救助を求める）を備えてください。

●「タンス」

床側をストッパーなどで固定し、天井側はポール式器具で固定。ポール式器具はタンスの奥の方（壁側）で、天井や家具の堅いところに取り付ける。上下に分かれている家具は連結しておく。

●食器棚

L字型金具やワイヤーなどで壁に固定し、開き戸には開かないように留め金をつける。ガラスにはガラス飛散防止フィルムを張る。

●本棚

L字型金具やワイヤーなどで壁に固定し、重い本は下の段に。本棚の端の硬い部分にひもやベルトなどを取り付けて、本が飛び出さないようにしておく。

●テレビ

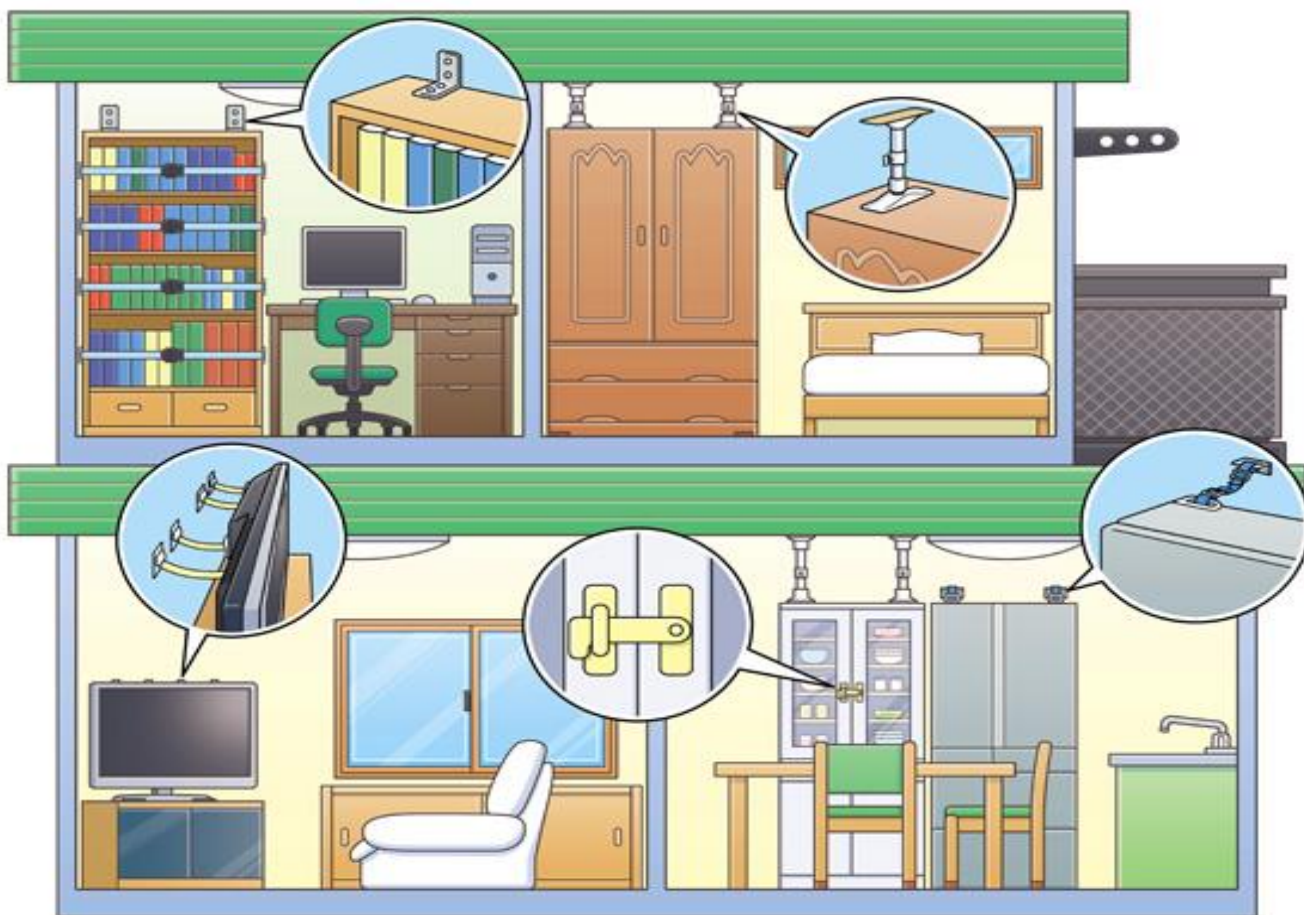
粘着マットを敷いて転倒を防ぐとともに、機器の裏側をワイヤーなどで壁やテレビボードに固定する。

●冷蔵庫

裏側をワイヤーなどで壁に固定する。

●窓ガラス

強化ガラスに替えたり、飛散防止フィルムを張ったりする。カーテンを閉めておくことで室内への飛散防止効果がある。また、割れたガラスが飛散した部屋でも安全に歩けるようスリッパなどを近くにおいておく。



(政府広報オンライン 災害時に命を守る一人一人の防災対策より：一部加除修正あり)

《お知らせ》

6月3日(土) 午前10時より「第1回防災講座」(西町公民館主催)があります。

・・・日本列島各地で地震が多発しています。他人事ではありません。・・・



西町公民館に行こう。

◇【防犯】 地域住民が安心して暮らせるためにいろいろ活動をしてくれる警察の皆様
いつもありがとうございます。

●松本警察署 (管轄区域 松本市、塩尻市のうち松本空港の区域、山形村)
〒390-0841 松本市渚3-11-8 電話 0263-25-0110

●北部交番(管内 安原・城北地区の全部、城東・白板地区の一部)
〒390-0802 松本市旭2-11-14 電話0263-35-2320